

神室のいすみ



山形県神室少年自然の家

令和7年2月号

〒999-5301 最上郡真室川町大字川ノ内字水上山 3414-5

TEL0233-62-2611 FAX0233-62-2613

親子ふれあいキャンプ冬開催!

2/15(土)~16(日)の1泊2日の日程で、14家族34名の皆様をお迎えし、親子ふれあいキャンプ冬を開催いたしました。冬のイベントとして、雪灯籠作りやスキー場の雪遊びはもちろん、希望された皆さんには、雪の中でのテント泊にもチャレンジしていただき、普段とは違う神室の冬の醍醐味を味わっていただきました。

また、夕食づくりでは、ダッチオーブンを使ったビーフシチューと生パスタづくりにチャレンジしていただきました。美味しく出来たことはもちろん、ご家族のふれあいとご家族同士の交流も楽しんでいただきました。

冬の透き通るような青空とナイトハイクの星空の輝きの中で、親子のふれあいの時間を十分満喫していただきました。

<1日目>

であいのつどい
テント設営
昼食(館内食)
雪灯籠づくり
夕食づくり
(ビーフシチュー・生パスタ)
雪灯籠点灯・ナイトハイク
就寝

<2日目>

暁ハイキング(希望者)
朝のつどい
テント撤収
朝食(館内食)
雪遊び
わかれのつどい

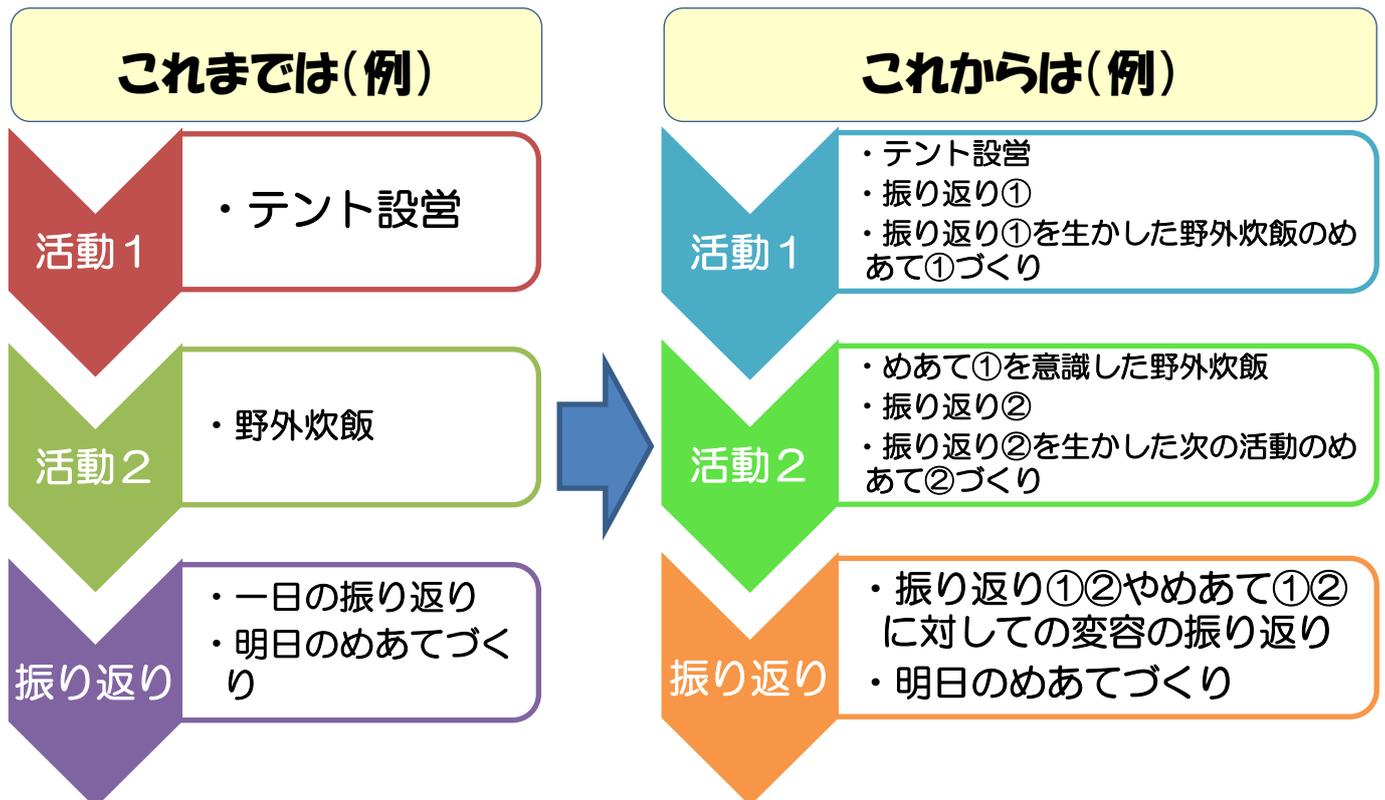


「体験」「探究」「尊重」「協働」

体験学習サイクルの活用をサポートします！

第7次山形県教育振興計画では、目標として「ウェルビーイングを目指し、多様性あふれる持続可能な社会の実現を担う山形の人づくり」が掲げられ、「体験」「探究」「尊重」「協働」の4つのチャレンジが大切にされています。

神室少年自然の家では、これまでも体験学習サイクルを活用したプログラムづくりを推奨してまいりましたが、これからはさらに、以下のような体験学習サイクルを生かしたプログラムをサポートしてまいります。



体験学習サイクル



★体験を通して得た「学び」を、「振り返り」を通して、「次の体験」につないでいく学びの循環サイクルです。

★神室の体験学習サイクルで一般化したものが、学校生活や実生活につながっていくことを大切にしたいと考えています。

体験学習サイクルと4つのチャレンジ

体験活動サイクルには、「体験：わくわく無限大」はもちろん、その体験が課題解決的な要素が多ければ多いほど、「探究：なんで？を大切に」が生まれます。また、振り返りや次のめあてづくりでは、「尊重：みんなが主役の応援団」や「協働：みんなで笑顔」が一つの視点となります。

子どもたちが、どんな時に活動がうまく出来て、どんな時にうまく出来ないのかを一般化(言語化)することが、体験学習サイクルのポイントです。

これらサイクルの繰り返しが、子どもたちのウェルビーイングに対する資質を育むものと考えています。